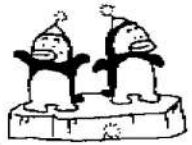
れいげつみだより

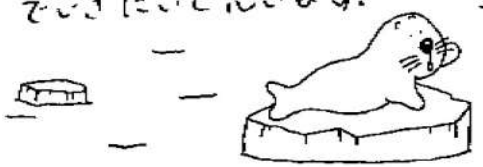
R8. 8月 担任 立花



〈今月のねらい〉

・色んなお話を聞いて、イメージを広げながらみんなで楽しくあそぼう
又、水あそびを楽しみながら心身の開放を促し、のびのびとした心と身体を育てよう

・ミ〜ン ミ〜ン、ワシワシワシ… と鳴き響くせみの声が一段とにぎやかになり、夏まっ盛りとなりました。朝のご挨拶が上手になり、「おはよう」「はよう」と言ってはにこり笑って元気に登園して来てくれるお子さん達です。その姿は、午睡から目覚めても、「おはよう」と言い、とても愛らしく、挨拶の習慣が小さくても身についてきていることを、とても嬉しく思います。言葉にしなくても、こちらが声をかけると、ちょこんと頭を下げてくれる姿に、朝の元気をもらっています。大切にしていきたい習慣です。又、先月より始まった水あそび(プールあそび)も大好きで水着に着替えると、嬉しそうに"早くプールに行こう"と言わんばかりにドアの前に集まって来ます。そして、お湯にかかり、プールに入ると笑顔いっぱいになり、水あそび用のおもちゃなどで楽しんでいます。ちょっぴり、水が苦手なお子さんもいますが、日々のあそびの中で、無理なくあそんでいければいいなと思っています。夏のあそびは、今しか出来ませんが、暑さがすごい為、小さな身体に負担がかからないよう、時間を調節したり、又は、涼しいお部屋で色んなあそびを楽しんだりと、工夫しながら、今月も健やかな笑顔を沢山引き出し、あそんでいきたいと思います。



「何でも好き嫌いなく、食べれているかな!?」

れいげつみのお子さん達は、給食の時、自分のエプロンを取り、首につけようとしたり、暑いので、コップにお茶が入ると、ゴクゴク飲んで…"おかわり"とコップをさし出す姿が多くなって来ました。お茶は日中あそびの途中でも飲むようにしていますが、おやつの牛乳も飲みきるのが早くなりました。そして食事になると、スプーンを持って、お茶わんの中から、ごはんをすくって食べるのが上手になって来ています。まだ、つい手の方が先に出てしまうこともありますが、保育士が手を添えて、スプーンを使うことで身について来ています。その中で気になるのが偏食です。特に、お野菜を見ると、メニューによっては、食べようとしなかったり、手でお皿を向こうへやったり、口からペッと出したりする姿があります。大人も子どもも、好き嫌いはありますが、嫌いな物、苦手な物でも、少しだけでも食べて味を知ることも大切なことです。"これは食べないから"と、決めつけ、最初からはずすのではなく、小さくしたりして、ほんの一口でも口にしたら、沢山ほめて、認めてあげることで、「食べれたぞ」と言う喜びが、次の意欲へとつながっていくのだと思います。そして、ひとつでも好き嫌いが減り、お家でも園でも、楽しく食べれるように心がけていきましょう。それが病気をしない身体づくりへとつながっていきます。